

み ち し る べ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



12月定例会
1月臨時会

- ◆健康医療先進都市実現を目指す
重粒子線照射装置施設整備へ1億円支援 P2
- ◆常任委員会
こんなことが話し合われました P6
- ◆一般質問
市政のここが聞きたい P10

▲日夜練習に励む山形スピードスケートクラブの子どもたち



重粒子線照射装置施設整備へ1億円支援

平成27年度一般会計・特別会計補正予算を審査し可決

12月の主な補正予算 一般会計 18億8,051万円

<主なもの> (千円以下切捨て)

- 民間立保育所運営委託料 4億3,300万円
- 障がい児通所給付費 1億7,000万円
- 自立支援給付費 1億6,000万円
- 施設型給付費（認定こども園・幼稚園） 1億2,200万円
- 次世代型医療用重粒子線照射装置施設整備寄附金 1億円
- 高齢者外出支援事業費補助金 3,500万円
- 総合スポーツセンター多用途広場防球ネット設置工事 1,500万円

補正予算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

歳入（一般会計）
18億8051万円

市税や交付金などの歳入を増額します。

委員 個人市民税のうち給与所得が前年度より2・7%上がったとのことだが、給与所得以外と人数の伸びはどうか。
市民税課長 営業所得は平成

26年度より1・8%上がっているが、農業所得は下がっている。また、給与所得の課税対象者の人数は、26年度は383人の増、27年度は1441人の増と、増え幅が大きくなっている。

民間立保育所施設整備事業費補助金
2025万円

市内に保育所を整備する事業者に補助金を交付します。

委員 みはらしの丘に開設予

定の保育所の整備状況はどうか。

こども保育課長 建築確認申請の一部変更があり予定より遅れたが、12月2日から工事が開始されている。

委員 保育士の確保は大丈夫なのか。
こども保育課長 平成28年4月から園児を受け入れることができるよう準備を進めているとのことである。

戸籍住民基本台帳事務に要する経費
220万円

個人番号カードを交付するための臨時職員にかかる経費です。

委員 全国的に通知カードが受け取られず市役所へ戻されているが、本市の状況はどうか。
市民課長 現在のところ約7000件の通知カードが戻っている。通知カードを受け取るための窓口の時間延長や、休日臨時窓口を開設するなどの対応をする予定であり、なるべく早く届くよう周知



▲個人番号通知カードの受け取りは1階市民課まで

広報に努めていく。

委員 市役所に戻された通知カードはいつまで保管するのか。
市民課長 国からは3カ月間保管するよう示されているが、年度内は市民課で保管する。

介護サービス基盤整備事業費補助金
472万円

小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー設備等改修工事に対する補助金です。

委員 介護施設のスプリンク

健康医療先進都市実現を目指す

総額26億1,852万円



▲投票意識向上のため高校生が模擬投票を体験

ラーなどの設置状況はどうか。
長寿支援課長 今回の補正により、スプリンクラーなどの設置が義務付けられている**施設への設置が完了**することになる。

選挙人名簿システム改修事業委託料
432万円

平成28年7月の参議院選挙（予定）より選挙権年齢が18歳に引き下げられることに伴い、システムを改修します。

委員 選挙権が18歳に引き下げられることで、有権者はどれくらい増えるのか。また、

今後の啓蒙活動はどのように取り組んでいくのか。

選管事務局次長 有権者は、約5000人増えるの見込みである。県の選挙管理委員会と協議しながら、**全高校に出前講座**などを実施していきたい。

高齢者外出支援事業費補助金
3500万円

シルバー定期券の利用件数の増加による予算の増額です。

委員 今後の利用件数の見込みをどのように考えているのか。

長寿支援課長 当初は延べ人数で3356人と見込んでいたが、今年の実績から考えると**4693人**が見込まれる。

高齢者人口は約5万人であり、今後も増え続けていくと考えている。

委員 市外への利用はどのくらいあるのか。

長寿支援課長 市外への利用者の割合は**38・4%**で、その中でも天童市や上山市が多くなっている。

まちの安全ふさと応援基金積立金
1000万円

市民の方から寄せられた寄付金を基金に積み立てます。

委員 まちの安全ふさと応援基金はどのように活用していくのか。

市民課長 これまでは、防犯カメラの設置や青色防犯回転灯付きパトロール車への支援などに活用している。この度は、寄付者から**交通安全活動に活用**してほしいとの要望があった。

防犯、暴力追放推進事業費
1613万円

松山地区の元暴力団事務所土地を、公益財団法人山形県暴力追放運動推進センターから購入するための予算です。

委員 購入する用地はどのような目的で使用されるのか。

市民課長 千歳山登山者や千歳山公園利用者の駐車場としての利用など、**広く市民に開放**する方向で検討している。

文化振興基金積立金
50万円

最上義光公の子孫のご遺族から寄せられた寄付金を基金に積み立てます。

委員 ご遺族からは、寄付金の使い道や山形への思いなどを聞いているのか。

文化振興課長 本市のさらなる発展を願って寄付が寄せられたものと受けとめている。寄付者の意向を踏まえ、**最上義光歴史館の資料の購入**などに活用していきたい。

児童遊園整備事業費

480万円

蔵王温泉地区に、子どもの遊び場として児童遊園を整備します。

委員 完成はいつ頃を予定しているのか。

こども福祉課長 平成28年の夏までには完成できるように考えている。

委員 敷地面積はどのくらいなのか。また、どのような遊具を設置するのか。

こども福祉課長 敷地面積は約470㎡で、滑り台、ブランコ、スプリング遊具、ベンチを設置する予定である。

山形・上山・天童三市連携観光地域づくり推進協議会負担金 1019万円

観光誘客を目指す新たな組織の構築に向けた事業に取り組みます。

委員 三市連携観光地域づくり推進協議会を設立した場合、事務局はどうなるのか。また、人員派遣などは行うのか。
観光物産課長 協議会の事務局



▲子どもたちの楽しい遊び場になります

委員 組織ができることにより、どのような誘客が見込めるのか。

観光物産課長 これまでは旅行会社にプランを提案するだけで終わっており、流通させることができなかった。今後、法人化して旅行会社に旅行商品を売ることで、売上代金の15%程度が手数料収入として見込めるようになる。**ネットでの独自販売**なども含め、自立できるものと考えている。

全国大会等出場奨励費

300万円

スポーツ少年団などの全国大会出場が増えたことにより、予算を増額します。

委員 中学校の部活動は多様化しており、クラブチームなどで出場する大会もあるが、交付基準はどのように考えているのか。

スポーツ保健課長 小学生のスポーツ少年団には、1種目1つの全国大会などに予選を経て出場する場合に交付している。今後、公平性を整理し

ながら公表できるように検討していく。中学生がクラブチームで出場する場合は、現在検討していない。

農地中間管理機構集積協力金 4178万円

農地の賃借事業の利用が増えたことにより、農地中間管理機構への協力金を増額します。

委員 賃借件数の増加による協力金の増額とのことだが、算定における年間スケジュールはどうなっているのか。

農政課長 貸し借りの受付は随時行っており、**年3回**公告している。組み合わせた件数に対して協力金を支払うが、制度周知の浸透で見込みより利用が増えたものである。

委員 貸し手が借り手を見つけないと農地中間管理機構に農地を提供できないと聞いたがどうか。

農政課長 貸し手と借り手の組み合わせは、**農政課や農業委員会、**

農協が調整して案を機構に出している。中山間地域など条件の悪い場所は組み合わせが難しく、借り手が見つからない場合もある。

総合スポーツセンター多用途広場防球ネット設置工事 1500万円

多用途広場の一部を駐車場として整備したことに伴い、防球ネットを設置します。

委員 多用途広場の一部を駐車場にしたが、駐車場不足は解決していない。近隣の土地購入による整備なども含め、



▲全長150mの防球ネットが設置される多用途広場



▲地域の想いが詰まった東沢コミュニティセンターの石積み

委員 道路維持補修事業は、緊急性が非常に高いところの要求度が大きくなるが、蔵王温泉上の台南通り道路の対応をどのように考えているのか。

道路維持課長 老朽旅館の解体工事に伴い道

地域経済に配慮し、年度末や年度始めにかけて継続的に工事を発注するため、債務負担行為の額を設定します。

道路維持補修事業の債務負担行為 限度額1億円

広報課長 擁壁設置の工事を行うにあたり、石積み部分も含め地元と話し合いをしている。石積みは貴重で地元の思いが詰まっているものであり、**再利用が可能か検討**している。

今後どのように考えているのか。

スポーツ保健課長 野球場建設工事中の対応に引き続き努め、大会が重なった時などの駐車台数の把握を行いながら、**完成後の対応を検討**していきたい。

東沢コミュニティセンター建設事業費 1045万円

委員 介護予防・日常生活支援総合事業を3月に前倒しして実施することだが、ス

事業の実績に伴う予算の増額です。

介護保険事業会計 1億1468万円

国民健康保険課長 平成27年度当初の見込みと比べて400人減少しており、今後は**毎年1500人の減少**が見込まれる。

事業の実績に伴う予算の増額です。

国民健康保険事業会計 6億599万円

路との高低差が生じており、危険だと地元町内会から連絡をもらったため、解体工事完了後、直ちに仮設のバリケードを設置した。その後、移動式のガードレールを設置したが、**雪が深くなる前に民地側の土盛りを完了**させたい。

委員 国保加入者の今後の推移をどのように考えているのか。



Q 電子表決ってなんだベニ?

A 12月定例会から電子表決システムによる投票が始まったんだ。これまで賛成・反対の札を投票箱に入れていたのが、議席の押しボタンで投票できるようになったよ。賛否の結果も議場内ディスプレイに表示されて分かりやすくなったし、会議時間もグッと短縮されたよ。



▲賛成が白、反対が青、議長席・欠席・退席が緑で表示されるよ

委員 山形国際ムービーフェスティバルにこれまで3年間

事業者から事業内容の大幅な変更による補助金辞退の申し出があったため、予算を減額します。

山形国際ムービーフェスティバル開催費補助金 △700万円

補助してきた中で、平成25年のカタログに県内全映画館名が記載されているが、全映画館が参加したとは言えない状況があったと聞いている。事業者間で問題があったことこの経過を把握しているのか。

文化振興課長 当事者間でのやりとりは把握している。ムービーフェスティバル運営委員会が、事前の確認や説明がないまま全映画館名をカタログに掲載したことを謝罪したと聞き、運営委員会に対して口頭で注意している。

ケジュールはどうか。

長寿支援課長 2月に事業所

説明会を行い、さらにコミュニティセンターや公民館などで住民説明会を行いたい。

※ 債務負担行為…1つの事業が単年度で終了せずに、後年度においても負担しなければならない場合に、議会の議決を経てその期間と額を確定するもの。地方自治法第214条。

総務 厚生

産業文教 環境建設

4つの委員会で

こんなことが話し合われました!!



くらし

住民基本台帳カードは平成27年末で発行を終了

委員 住民基本台帳カードはいつまで発行されるのか。
市民課長 住民基本台帳法の改正により、平成27年12月31日までとなる。

委員 現在も発行の申し込みはあるのか。

市民課長 11月の発行枚数は18枚である。金融機関などから本人確認のために身分証明書の提示を求められた際に使用されている。

委員 住民基本台帳カードの証明書交付機はいつまで設置するのか。

市民課長 第二期新情報システム運用の平成30年12月までの期間内で継続していく。

山形中央インター産業団地の字名をくぬぎざわ西に変更

委員 「樫沢」を平仮名にしたのはなぜか。

市民課長 漢字では難しいため、分かりやすい表現とした。

委員 近隣の町内会には名称の候補を提示したのか。

市民課長 地元説明会で、くぬぎざわ西の名称1件を提示した。

委員 住所の付番はどのようになるのか。

市民課長 住居表示区域外のため地番によって行う。



福祉

介護予防・日常生活支援総合事業の開始日を前倒し

委員 事業の開始日はいつ頃なのか。

長寿支援課長 平成28年3月1日の開始を予定している。

委員 12月定例会で条例改正を行い、事業を前倒しで実施する自治体は他にあるのか。

長寿支援課長 平成28年度から開始予定の自治体は県内で8カ所だが、前倒しでの実施を考えているのは本市だけである。

3月定例会の日程 (予定)

2月25日(木)
～3月23日(水)

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせいただくか、ウェブサイトをご覧ください。

☎023(642)8404

委員 通所介護や訪問介護などに対する支出実績額はどうか。

長寿支援課長 介護報酬額が訪問介護サービスで5%、通所介護サービスで22%の減額改訂となったため、見込みよりも減額となっている。

委員 総合事業を利用する際は、どのような申込方法になるのか。

長寿支援課長 総合事業のみを利用する場合は、地域包括支援センターの職員が本人と面談の上、利用できるか判断することになる。

委員 審査結果の点数をどのように考えているのか。

障がい福祉課長 基準となる60点を超え、仕様書の内容を十分に満たしており、管理を適正に行っている事業者だと判断した。福祉の充実を求める要望が高いことから、さらなる努力を求めている。

委員 毎年継続した評価を行っているのか。

障がい福祉課長 毎年行う年次評価と指定期間最終年に行う包括評価で、進行状況を確認している。



▲今後も活動が期待される野草園

委員 公募としなかった理由は何か。これまでの継続した施設の維持管理に加え、学芸員の配置により、絶滅危惧種を含めた約850種の植物を約1200種まで拡大させてきた。平成26年度には博物館相当施設と位置付けら

野草園の指定管理者の指定を審査

委員 あたご荘周辺は、がけ地指定となっているが、災害は想定しているのか。
長寿支援課長 県で防護柵の工事を行い完了している。また、防災訓練も実施している。
委員 指定管理者には災害を想定した上で、特別な配慮を求める事項などを確認しているのか。
長寿支援課長 マニュアルを作成しているが、今後もさらに協議しながら、万全な体制がとれるよう進めていきたい。

あたご荘の指定管理者の指定を審査



まちづくり

委員 経費の縮減によって児童の生活に影響を与えることはないのか。
こども保育課長 児童へのケアも含め、生活の質は十分に確保されているため問題はない。



山形学園の指定管理者の指定を審査



こども

れており、これらの成果を踏まえて、今後も専門性の高い維持管理とするため、非公募で指定管理者を選定した。

委員 入園者数の減少に対して、どのような対策を考えているのか。

公園緑地課長 各種メディアを活用した広報を強化し、野草の開花予想をリアルタイムで発信するなど、集客に向けて取り組むことを確認している。



南山形住宅建て替えにより新たな住戸の設置を規定

委員 若者の入居を促進するための住居を設置している自治体もある。市長が変わり人口30万人を目指す中で、将来的な見直しは検討しているのか。

管理住宅課長 市営住宅は国の法律に基づき住宅に困窮する低額所得者が入居する建物であり、高齢者や母子家庭のほか、若い人の世帯も多く入居している。今後の人口を増やす取り組みは、現在の低額所得者を対象とする枠組みの中で考えていきたい。



税金



たばこ税の税率や減免申請期限の期間延長などを改正

委員 多数の通知カードが戻ってきている状況で、1月1日から減免申請書などに個人番号の記載を求めることのように考えているのか。
市民税課長 個人番号の記載がなくとも受付は行っていく。通知カードが届いていなければ、本人確認をした上で対応していく。



市役所



個人番号を利用する事務を条例で明確化

委員 個人情報の利用には本人の同意が必要だが、今後、条例で定める事務は同意が不要となるのか。
市民相談課長 条例で定める特定個人情報のうち、税情報以外の特定個人情報の利用には、同意が不要となる。

1月臨時会

1月臨時会が1月7日に開かれ、福祉灯油購入費の給付や、ふるさと納税寄付金に関する補正予算の議案について審査しました。詳細な審査の後、本会議で予算委員長の報告を受けて採決した結果、全会一致で可決しました。



▲低所得者の経済的負担を軽減

請願・陳情

12月定例会で審議された請願は、新たに提出された2件と請願者から撤回の申し出があった1件を除く継続審査中の1件です。陳情は、新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

(※は請願者から意見陳述が行われたものです。)

| | 件名 | 提出者 | 紹介議員 | 所管委員会 | 審査結果 | |
|----|------|-----|---|-----------------|------|------------------|
| | | | | | | 件名 |
| 請願 | 第8号 | 継続 | 年金積立金の安全かつ確実な運用に関することについて 連合山形地域協議会 議長 渡辺祐二 | 遠藤 吉久 佐藤 亜希子 | 厚生 | 不採択 (議決結果は採択) |
| | 第10号 | 新規 | 人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求めることについて 在日本大韓国民団 山形県地方本部 団長 軍 壽鎔 | 阿曾 隆 佐藤 秀明 | 総務 | 採択 |
| | 第11号 | 新規※ | T P P交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求めることについて 山形地方農林連 会長 吉田吉弘 ほか1名 | 阿曾 隆 川口 充律 | 産業文教 | 継続審査 |
| 陳情 | 第3号 | 新規 | 沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択について 名護市議会議員 宮城安秀 ほか10名 | | 総務 | 配付のみ |

●議決の結果は、9ページ「議案の賛否一覧表」をご覧ください。

意見書(要旨)

12月定例会で可決された意見書は2件です。いずれも関係機関に送付しました。

人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める意見書

ここ数年来、主に在日韓国

人を標的としたヘイトスピーチ(差別扇動)デモが日本各地で頻繁に起こっており、標的となった方々は耐えがたい恐怖を感じている。ヘイトスピーチを行っている団体のレイシズム的表現で憎悪を煽る一連の言動は、日本の社会問題として深刻化し、日本の各界においても人種差別を憂慮し規制を求める声が上がっており、2020年の東京オリンピック・パラリン

ピックを控え、国際社会における我が国への信頼を失うことにもなりかねない。また、昨年8月には、国際連合人種差別撤廃委員会が日本に対し、ヘイトスピーチへの適切な措置をとるよう勧告を行っている。よって、国においては、住民の生命と安全を脅かすヘイトスピーチが一日も早く根絶されるように、日本が批准を留保している人種差別撤廃条

約第4条(a)(b)に関してその留保を撤回し、また、人種差別・民族差別を煽るヘイトスピーチを禁止し処罰する法律を制定するよう、強く要望する。

年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書

公的年金は高齢者世帯収入の7割を占め、6割の高齢者世帯が年金収入だけで生活しているなど、年金は老後の生活保障の柱となっている。そのような中で、政府は、成長戦略である日本再興戦略などにおいて、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)に対し、これまで安全資産とされてきた国内債券中心の運用から、リスク性資産割合を高める方向での年金積立金の運用の見直しを求めている。年金積立金は、厚生年金保険法等の規定にもとづき、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持すること。

府が一方的に見直しの方向性を示すことは問題であると言わざるを得ない。リスク性資産割合を高め、年金積立金が毀損した場合、厚生労働大臣やGPIFが責任をとるわけではなく、被保険者・受給者が被害を受けることになる。こうした現状に鑑み、本議会は政府に対し、次の事項を強く要望する。

- 1 年金積立金は、厚生年金保険法等の規定にもとづき、専ら被保険者の利益のために長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持すること。
- 2 これまで安全資産とされてきた国内債券中心の運用方法から、株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の年金制度に対する信頼を損なう可能性があり、また、国民の財産である年金積立金を毀損しかねないため、行わないこと。
- 3 GPIFにおいて、保険料拠出者である労使をはじめとするステークホルダーが参画し、確実に意思反映できるガバナンス体制を構築すること。

市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針について、市長や担当する各部長などに質問することです。12月定例会では、1日と2日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



故郷^{ふるさと}で 子供の笑みを見てほしい 応援しよう保育士の雑

遠藤 和典 議員

Q 5つの項目を柱として掲げた選挙公約への思いはどうか。「みんなから授けられたねその思い 公約実現市民と

共に」 A 公約は市民の皆さまとの合作だと思っている。今後ものそのことを肝に銘じ、公約実現に向けて精一杯取り組んで

いく。「その思い しっかりと胸に受け止めて 市民と歩む決意新たに」

Q 健康医療先進都市に向けて、重粒子線がん治療の補助特典をつけた「山形がん撲滅債」などの住民参加型市場公募債を発行してはどうか。「公約へ 投資できる公募債 込める思いは市民の願い」

A 政策実現に向けた施設整備事業を進めていく中で、さまざまな要素を検討して個別に判断していく。「新たな市民参加のまちづくり 使うチャンスを追いつめつつ」

Q 東京オリンピックのホストシティタウン構想^{※2}に参加して海外へ山形の魅力を発信することで、交流人口を増加させること、

A せてはどうか。「構想へ 参加してのおもてなし 山形いいね交流増加」

A 東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化を進め、可能な限り迅速に合宿地の誘致などにあたっていく。「山形を 世界に発信良いチャンス まずは誘致に全力投球」

質問者

質問の要旨

遠藤 和典 (翔 政 会) 選挙公約と財政、財源確保、交流人口の拡大、県都にふさわしいトップクラスの子育て環境に向けて ほか

阿曾 隆 (日本共産党山形市議団) TPP、介護保険法改正への対応、認知症高齢者の対策、小学校の適正規模

武田 新世 (公明党山形市議団) 「健康医療先進都市やまがた」を目指した取り組み、シティ・プロモーション、AED ほか

渡辺 元 (緑 政 会) 市長の政治理念、道の駅、観光振興、中心市街地の活性化、南部屋内型児童遊戯施設 ほか

伊藤 香織 (翔 政 会) 人権、安心安全を守るために、商工施策

仁藤 俊 (翔 政 会) ふるさと納税、ラーメンCity宣言

佐藤 秀明 (市民連帯山形市議団) もう一つの日本、格差、循環する地域経済とエネルギー施策、文化振興、財政状況に対する認識と財源

遠藤 吉久 (市民連帯山形市議団) 市長の今後の市政運営方針、人口30万人への手立て・プロセス、その意味合いなど、子育て環境の充実、労働環境の整備 ほか

●一般質問は内容を要約して掲載しています。また、議会ウェブサイトでも録画映像がご覧いただけます。

※1 遠藤和典議員が質問の一部を短歌形式で行い、市長も同様の形式で回答した。

※2 ホストシティタウン構想…全国の自治体と東京オリンピック・パラリンピックに参加する選手の交流を推進する構想。



▲高齢者の負担を減らす施策を



阿曾 隆 議員

介護保険料と利用料の軽減を図れ



▲これからの観光産業担い手は若い力と滾る情熱

Q 平成28年3月から、要支援者の訪問・通所介護は、市が行う介護予防・日常生活支援総合事業へ移行される。今後はNPOなど資格の無い事業者もサービスを提供できる

Q 介護保険料の基準額が月5000円を超え、高齢者の負担は限界である。負担を軽減するとともに、9段階の課税段階を細分化してはどうか。

A 国からは、一般会計の繰り入れによる軽減はしないよう求められている。所得段階別保険料細分化は、次期計画に向けて調査・研究したい。

Q 山形商業高校の基本構想策定に併せて観光に関する学科・コースを設置し、成長産業である観光産業を担う人材を育成してはどうか。「おもてなし 担う人材育成し 皆に観せる郷土の光」

A 観光産業を担っていく人材の育成に観光教育の一層の推進が必要であると認識しており、すでに学科として設置

Q 第6期介護保険事業計画では、大規模特別養護老人ホームは新たに整備しないとされている。低年金や認知症の人も増えていく中で、今の整備計画で十分なのか。

A 現計画では、地域密着型の小規模特養ホームを1事業所、グループホームを28年度に2事業所整備していく。国の動向を踏まえ、第7期介護保険事業計画に向けて検討していく。

Q 総合事業でも現行相当のサービスが継続され、これまで通り利用することが可能である。地域の実情や必要性を考慮した展開を考えている。

A ようになるが、利用者は必要なサービスを受けることができるのか。

Q 蔵王の環境を整備し、蔵王温泉の観光振興につなげるため、リフト割引や宿泊割引などをつけた「蔵王樹氷大好き債」などの公募債を発行してはどうか。「山の上 誘客

A している高校の例も参考にしながら検討していく。「山形の産業担う若者の夢を支える商業高校」

Q 12学級以下の小学校は統

A 県外に一度出た学生を対象とする支援制度を県で検討しており、介護職も対象となるよう要請していく。

Q 介護従事者は低賃金で労働条件も厳しく離職率が高い。処遇改善の対策が必要ではないか。

A 介護報酬改定などに係る適正な検証を行い、質の高い介護サービスを継続するため必要な措置をするよう国に提言している。

成功下流にも 蔵王の復活地元へ潤い

A 住民参加型市場公募債の発行のメリットやデメリットを比べて、具体的に事業が進行する時点で個別に判断していく。「お客さん 一風呂浴びたらいいがもちと 併せて買ってね市の公募債」

保育士不足の解消のため

Q 小中一貫校は、小学校高学年の成長の機会が失われ、教員の多忙化などのデメリットが指摘されている。少人数学級で子どもに寄り添った教育に力を入れるべきであり、小中一貫校を進めるべきではないと思うがどうか。

A メリットやデメリットを十分に検証した上で、対応していくことが重要だと考える。

Q 県の賃金水準が低く奨学金が返済できないため、県外で学ぶ学生が地元に戻ってこられない状況がある。人手不足の介護職に就いた方の奨学金返済利子を肩代わりしてはどうか。

A 学校の適正規模は、地域住民や保護者とビジョンを共有し、理解と協力を得ながら、子どもたちにとって何が一番良いかを考えながら進めていきたい。

に奨学金を創設し、市内の保育所に勤務した方に返済免除や軽減などの対応をしてはどうか。「故郷で 子供の笑みを見てほしい 応援しよう保育士の雛」

A 国庫補助の制度があるため、実施主体の県に制度の活用を強く働き掛けていく。「人づくり 希望を胸に故郷の空にはばたけ大きな翼」



世界に誇る「健康・観光都市やまがた」の都市ブランドを醸成せよ!!

武田 新世 議員



▲足湯で観光客がくつろげる熱海駅

Q 健康医療先進都市やまがた実現のためにスマートウエルネスシティ構想を取り入れ、研究会に加盟してはどうか。

A 事業内容や効果を庁内横断的なプロジェクトチームで研究し、有効なものであれば参加していきたい。

Q やまがたし健康ベニレージに、市独自の取り組みを加えて充実してはどうか。

A 他市の事例を参考に、さらに多くの市民が健康づくりに関心を持ってもらえるような事業を検討していく。



道の駅を整備し 蔵王温泉への観光誘客を

渡辺 元 議員

Q 道の駅の設置場所は、国道13号線沿いの蔵王温泉入口付近が最適地だと考えるがどうか。

A 基礎調査の結果やさまざまな提案も踏まえ、地域が持つ特性や環境、交通量などを考慮しながら、施設の構想や適切な場所を検討したい。

Q 健診の受診率向上のため、民間企業と連携してはどうか。

A さらなる受診率向上に向け、他市の先行事例を参考にしながら調査研究していく。

Q 宣伝広告の選択と集中を行い、計画的・統一的なPRを実施し、「健康・観光都市やまがた」のイメージを確立すべきだと思うがどうか。

A 定期的な市場調査で顧客のニーズにあった企画立案を行い、ターゲットを絞った施策に取り組んでいきたい。

Q 日本一の観光案内所とはどのようなものか。また、案内所に足湯を併設し、山形駅周辺を整備してはどうか。

A 魅力をフェイス・トゥ・フェイスで伝える案内所とし、中心市街地への設置を考えた

Q 蔵王温泉に年間を通して安定した観光客を呼び込むために、どのような誘客施策が必要だと考えているのか。

A まるごとプレミアムツアーやプレミアム商品券の事業の実績を通して培われたノウハウと、旅行代理店などの関係者とのつながりを生かし、さらなる山形の魅力を発信していきたい。また、民間の手

いる。足湯も含めて検討していきたい。

Q 市長の経営経験を生かし、起業を目指す方への新たな支援策を考えてはどうか。

A 優秀な起業者の表彰や中心市街地の空き店舗を活用した創業サポートなどの施策を検討していく。

Q コンビニエンスストアにAEDを設置してはどうか。

A 他市の先行事例を参考にしながら研究していきたい。

Q それぞれのAEDがカバーしている範囲が分かるマップを作成してはどうか。

A 直ちに検討していく。

Q 県都にふさわしいトップクラスの子育て環境の実現に法を取り入れながら、DMO^{※2}を構築していきたい。

Q 蔵王温泉の入口に位置するインターチェンジ（IC）としてふさわしい名称とするため、山形蔵王ICを山形東ICに、山形上山ICを山形蔵王ICにしてはどうか。

A 仙台方面からの来訪者からすると、西蔵王高原ライン

向け、安心して出産・育児ができる環境を整備してはどうか。

A 産後ケア事業のニーズ調査を行い、具体的な検討を進めていく。

Q 高齢者向け肺炎球菌ワクチンの予防接種は、該当者への個別通知で接種率を向上させるべきだと思うがどうか。

A 確実に接種できるような、個別通知を検討していく。

Q ホームページ上で認知症の簡易チェックを行えるようにしてはどうか。

A 対面によるテストを実施し、必要な方を医療機関などにつなげられるシステムのモデル事業の準備を進めており、その結果を踏まえて導入を検討していく。

を経由する方が蔵王温泉へのアクセスが便利であることや表示板書き換えなどの諸経費も考えると、現時点では慎重にならざるを得ない。今後、蔵王温泉に誘導する方策を検討し、利便性の向上を図っていきたい。

Q 市長の政治理念を聞きたい。

※1 スマートウエルネスシティ構想…個々人が健康で生きがいを持ち、安全安心で豊かな生活を営むことをまちづくりの中核とする都市モデル。
 ※2 DMO…Destination Management (Marketing) Organization
 地域自らが来訪者を集める、新しい観光まちづくり組織（観光地域経営組織）。



▲不易流行のものづくり、ひとづくりを

Q いじめ防止条例について、第三者が調査を行えるよう市長の付属機関を設置してはどうか。

A いじめに関する基本方針の策定を進めており、いじめ対策の検討や重大事案の調査を行う組織に関する条例を3月議会に提案する予定である。それにより、これまで以上に市を挙げていじめ根絶に向けた取り組みを進める決意表明をしたい。

Q 救急救命体制の見直しや強化などは考えているのか。

A 消防本部で実施している業務に対する意識や技術の向上を図るため、複数存在している団体や組合などの統合を働

Q 人権教育の一環として、市立の小・中・高等学校においてCAPプログラムを実施してはどうか。

A CAPプログラムの良さも学びながら、学校教育全体の中で人権教育が確実に推進されるよう、今後も指導していきたい。

Q 山形鑄物のブランド力を高めるため、複数存在している団体や組合などの統合を働

A 緊急時の一斉伝達手段の一つとして検討しているが、整備費が莫大であること、悪天候時や夜間の際、屋内にいる方には放送内容が聞き取りにくいなどの弱点がある。防災ラジオが当面の有効な対策と思われることから、緊急性の高い地域への導入を検討していく。

Q 本市の伝統工芸品に加えて、郷土の自慢や文化、お土産品などを1カ所に結集させた「仮称」山形伝統館」を中心市街地に設置してはどうか。

A 長い歴史を持ち、地域に根ざす人々の生活を彩ってきた山形の伝統工芸品を、街なかで普段から見てもらえる施設とともに、特産品の物販や観光案内機能を取り入れた施設の整備を検討していく。



伊藤 香織 議員

「人、心、伝統」 いのちを守る施策を！

Q いじめ防止条例を策定し、これまで以上にいじめ根絶に取り組むべきだと考えるがどうか。

A いじめ防止条例を策定し、これまで以上にいじめ根絶に取り組むべきだと考えるがどうか。また、いじめを隠したことに對する処罰規定は盛り込むのか。

A ささまざまな意見や他市の事例、過去の事件を踏まえた上で、首長がリーダーシップを取れるよう、より実行性の高い条例にしたい。

Q 蔵王山の噴火による被害が想定される地区を対象に、同報系防災行政無線を整備してはどうか。

A 上を回る研修内容を精査した上で、全ての市民が不安を抱くことのないように救急救命業務を進めていく。

A 産業基盤の強化やブランド力の向上には、各団体が一つにまとまるが大変重要である。具体的な統合の動きもあることから、さらなる統合に向けた働き掛けを行い、支援していく。



▲企業の温かい気持ちで蔵王温泉観光を後押し

Q 県民会館の長期的な利用計画や新文化施設建設後の利用などの将来構想を、県と連携して検討すべきではないか。

A 福祉政策が行き届き、インフラ整備なども行うことができる社会を、バランス感覚を持って実現していくことが理想の政治活動であり、それを目指していきたい。

Q 南部への設置を明言している児童遊戯施設は、ベニッコひろばと同規模にすべきだと考えるがどうか。

A 具体的な整備内容の検討

Q 小・中学校の図書室に蔵書管理システムを導入すべきだと考えるがどうか。

A 学校によって蔵書管理シ

Q 人口30万人という目標は、いつまでに達成を目指すのか。

A 2050年あたりに自力で達成できるような目標設定として経営計画・総合戦略を検討している。

A 本市から具体的な活用策の提案を行うなど、県にも積極的に働き掛けていきたい。また、市の意思としてのグラウンドデザインも検討していく。

A 平成28年度に実施し、基本構想を策定したい。市民ニーズの調査結果を十分に踏まえ、事業手法に創意工夫をしなが

ら、できる限り早い時期でのオープンを目指していく。

STEMの必要性が分かれるため、教育的な意味合いと費用対効果を踏まえて検討していきたい。

※1 CAPプログラム…子どもへの暴力防止のための人権教育。CAPはChild Assault Preventionの略。
※2 同報系防災行政無線…屋外拡声器や戸別受信機を介して、市町村役場から住民などに対して直接・同時に防災情報や行政情報を伝えるシステム。



ラーメンCity宣言で 山形市の魅力を世界へ

仁藤 俊議員

Q ラーメン外食費日本一を誇る本市が「ラーメンCity Y山形」を宣言することで、地域の活性化と観光振興につなげてはどうか。

A 市民に愛される食文化のラーメンは、山形の宝であり重要な観光資源である。市民がその特徴をよく理解し、「ラーメンといえば山形市」と言われるようなPRに努めていきたい。ブランドをつくるための知識を自分たちでしっかりと持てるような視点で、今後検討を進めていきたい。



▲山形のラーメンを世界にPR

Q ラーメンの聖地として売り出すことで、外国人誘客につなげてはどうか。また、インバウンド作戦や国内向けの観光誘客をどのように行っていくのか。

A ラーメンは海外でも広く知られており、インバウンド推進の一つの武器になると考えているため、ラーメンの人氣がある国にPRしていく。今後、旅行商品の企画立案をDMOという形で進め、その中で戦略的に検討していきたい。

Q 地域活性化や観光振興のためには、市職員の意識向上が必要である。縦割りの組織を事業ごとのプロジェクトチームにしてはどうか。また、国や企業との人事交流、職員の教育や指導への考えを聞きたい。

A 平成23年度から経済産業省の中心市街地活性化室へ職員1人を派遣している。また、民間企業主催の研修にも民間の発想に触れる機会として職員を派遣している。今後、プロジェクトチームの活用や外部機関とのさらなる人事交流を積極的に検討するとともに、民間企業などの人材に接することで刺激し合い、幅広い知識と柔軟な発想、豊かな想像力を持った職員育成を目指していく。

Q ふるさと納税を全国に売り込むために、本市の資産をどのように生かしていく考えなのか。

A 四季折々の豊かな農産物、個性ある食文化や伝統的な地場産業など、本市には魅力あ

る地域資源が数多くある。ふるさと納税で寄付された方への返礼品も、27年度は魅力ある地域資源と山形市らしさを実感できる商品を120品目準備しPRに努めている。今後とも、魅力ある地域資源の発掘に努め、全国に発信していきたい。



自然と調和した 文化創造都市を目指そう

佐藤 秀明 議員

Q 都市計画マスタープランは自然と調和したまちを目標の1番目に掲げているが、将来像をどのように考えているのか。

A 都市基盤の整備とともに、

豊かな自然環境との調和を図りたい。また、人口の増加で雇用を生み出し、圏域からの人口流失を防ぐことができる。合併ではなく人口を増やしていきたい。

Q 西部地区などは、人口構成のゆがみから人口減少が極端に進むことが懸念されている。そのような地域にも人を

呼び込むために、移住者に住居や職業を斡旋してはどうか。また、西藏王などの自然豊かな環境で、農作業をしながら作品をつくることに憧れている芸工大卒業生などへの支援はできないのか。

A 本市の魅力をアピールするとともに、住環境の整備や移住者への支援などの施策を検討したい。また、芸工大卒

業生などへの支援は、完全な移住ではなくとも必要性を把握した移住の在り方を検討したい。

Q 生活困窮者への就労準備支援は、必要性に応じて活用できるよう積極的に取り組むべきではないか。

A 引きこもりなどの相談支援を行っているNPO団体と

都市計画マスタープランは自然と調和したまちを目標の1番目に掲げているが、将来像をどのように考えているのか。

A 都市基盤の整備とともに、



▲有効な跡地利用を求める



市長公約30万人宣言の 手立てを問う

遠藤 吉久 議員



▲豊かな自然と調和した都市計画を

Q 人口30万人宣言は公約なのか。また、その手立てはどうか。

A 目標として30万人を掲げている。4年間で達成すると考えた市民がどれくらいいるか分からないが、そのような意味とは違うと思っている。

Q 選挙時の法定ビラには、明確に30万人「宣言」と書いてある。現在は2050年に30万人と言っているが、立候補時点と就任後の違いは何か。

A 人口の増加は、自然増と社会増の両方で目指していく。達成時期のイメージはあった

Q 具体的にはどのような内容では、公約の変更・撤回・先送りと言われると思うがどうか。

A 人口の増加はさまざまな要素が絡み合って達成されるものであり、一対一の明確な因果関係を示すのは難しいが、より具体的に示していきたい。

Q 市民が住みやすさを実感するための、除排雪や河川の洪水対策はどうか。

A 除排雪は、毎年の試行錯誤を繰り返すしかなく思っている。対策が必要な河川は管理者に要望するとともに、融雪型火山泥流対策は県にお

Q 公約に掲げたサッカースタジアムや南部への屋内型遊戯施設、南沼原小などの具体的な建設スケジュールはどうか。また、屋内型遊戯施設については、ベにつこひろばと同等の施設を市民は期待しているがどうか。

A 処遇については、平成25年度から国の補助金で支援するとともに、27年度から勤務年数に応じた加算があり、ある程度の改善は図られている。中途入所の改善は、一時保育のための保育室改修や保育士の確保が必要だと考えている。

Q 半郷清掃工場の跡地利用策は、どのように進めるのか。

A 川口の新施設の供用開始に併せて稼働を停止するが、解体時期は決まっていない。跡地利用は本市が行うが、具体的な方向性は決まっていない。地域の意見を聞き、有効な活用方法を検討していく。

Q 中核市移行による保健所の体制と不足が懸念される薬剤師や獣医師の確保はどうか。

A 保健所は大きな課題である。今後、県から示される移譲事務の内容や量を精査した上で検討していく。

情報交換を行い、活動を支援しながら生活困窮者の自立に向けた支援を行っていく。

Q 高齢者が集う「いきいきサロン」などは、空調設備のない集会場では開催することができない場合もある。空調設備の設置に補助してはどうか。

A 住民のニーズや類似都市

の補助制度を把握しながら検討していく。

Q 再生可能エネルギーの活用のために、数値目標を明確にした導入計画を策定すべきではないか。

A 導入計画の具体化に向けた課題の追加調査を行い、本市の姿勢を示すことができるような導入計画の策定に取り

組んでいく。

Q ユネスコ文化創造都市ネットワーク加盟を申請しているが、文化振興全体にもつと力を入れるべきである。山形美術館の展示スペースの充実など、基盤づくりを積極的に進めていく必要があるのではないか。

A 当面は施設の有効活用を

図りながら、必要性などを調査していく。

Q ふるさと納税は、税制やモラルの観点からも慎重にすべきではないか。また、安定している財源ではないと考えらるがどうか。

A ふるさと納税は、地方にとって有益であるため積極的に取り組んでいきたい。

A 新経営計画を策定する過程で整理した上で、長期的なビジョンを持って推進していく。

議会報告会を開催しました

第3回目となる議会報告会を平成27年12月に開催しました。今回は市内8カ所のコミュニティセンターで開催し、昨年度を上回る225人の市民の皆さまにご参加いただきました。報告会では、9月定例会の議会活動の報告や参加された皆さまとの意見交換を行いました。

今回の報告会でお寄せいただいた主なご意見を紹介します。

- ・市街化調整区域の緩和など、弾力的かつバランスのとれた土地利用をしてほしい。
- ・第三子以降の保育料無料化は、年齢制限を設けなくて実施すべきである。
- ・若者が山形市に住みたくなくなる魅力が必要である。市外に進学した学生などへのイベントを検討してほしい。
- ・議員が33人になったが、もっと減らす議論はあるのか。
- ・老人福祉センターは、定休日や祝日など同時に休まず運営してほしい。
- ・霞城公園の北側の入口が分かりにくいので、案内板を設置してほしい。
- ・ふるさと納税はさらに充実させるべきである。

お寄せいただいた貴重なご意見は、全議員で共有するとともに、議会活動を通して今後の山形市の発展につなげていきます。ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



みみより情報

上山市 上山市民俗行事 加勢鳥

と き 2月11日(木・祝)
午前10時～午後3時30分
と ころ 上山城～市内(中心市街地や温泉街などを練り歩きます)
内 容 ケンダイというミノをかぶった若者に祝いの水をかけ、五穀豊稔と商売繁盛、火伏せを祈る上山の冬の風物詩です。
問い合わせ先 上山市観光物産協会
☎672-0839

山辺町 やまのべ雛街道

と き 2月11日(木・祝)
～3月31日(木)
と ころ 山辺町ふるさと資料館とその周辺
内 容 ふるさと資料館で、旧家に伝えられる寛永雛から、現代雛に至るまで各種雛人形を展示します。
問い合わせ先 山辺町ふるさと資料館
☎664-5033

中山町 だんご木市

と き 2月21日(日)
午前9時～午後4時
と ころ 中山町上町通り
内 容 中山町役場前の上町通りで行われるだんご木市。だんご木のほか、出店も立ち並び賑わいます。
問い合わせ先 中山町観光協会
☎662-2114

新しい年を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。さて、公職選挙法が改正され、この夏より選挙権年齢が18歳以上に引き下げられます。若年層の投票率の低さが指摘されており、政治離れが進んでいると言われております。議会の議論と市民生活は密接な関係にあることを、議会報を通して情報発信していきたいと思えます。より分かりやすく親しみやすい議会報を目指すので、これからもご注目いただければ幸いです。

寒さの厳しい日々が続いておりますが、健康には十分ご留意され、本年が皆さまにとって幸せな1年になりますことをお祈り申し上げます。

議会報委員 洪江 朋博

編集後記

ご意見をお聞かせください

議会での会議結果などを分かりやすくお伝えできるよう、議会報委員会で検討しています。議会報に対するご意見はこちらまでお願いします。

e-mail

giji@city.yamagata-yamagata.lg.jp

ウェブサイト

山形市議会

で 検索